

令和7年5月21日

質問書への回答

蕨市秘書広報課

○提出されたご質問に対する回答は、以下のとおりです（提出順）。

No	実施要領・仕様書の該当箇所	質問事項	回答
1	実施要領 3 参加資格	提供するシステムの開発元が「LINE Technology Partner」へ認定されていれば問題ないでしょうか。 なお、弊社については「LINE Technology Partner」を有している開発元企業と資本関係にあり、本事業と同様の自治体様へのご提案について開発元企業から一任されている事業者でございます。	参加資格として「LINE Technology Partner」を条件としているのは、LINE 社から開発環境や、テクニカルサポート、ラーニングなどのバックアップを受けていることを求める趣旨です。そのため、単に導入するシステムの開発元が認定を受けているだけではなく、運用・保守業務においても当該開発元企業との連携がある場合に限り可とします。なお、その場合は企画提案書記載要領「8 保守体制」において保守体制について記載するのに加え、「10 未対応事項」において、「LINE Technology Partner」認定企業との連携についての記載をお願いします。
2	実施要領 8 審査	プレゼンテーションについては対面、オンラインのどちらでの実施になりますでしょうか。仮にどちらも可能な場合、対面とオンラインでの評価に差は生じますでしょうか。	プレゼンテーションは対面で実施いたします。日時・場所については、対象となる事業者に追って連絡いたします。
3	仕様書 6.機能要件	対応が難しい部分については、一部対応可及び代替案の提示でも差し支えないでしょうか。	問題ありません。当該項目について、「10 未対応事項」への記載をお願いします。
4	仕様書 8.情報セキュリティ対策	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が定める「TLS暗号設定ガイドライン」第3版への準拠は未検証ですが、外部のSSL強度チェックサイト等での確認は適宜行っています。こちらでも差し支えないでしょうか。	プロポーザルへの参加に当たっては、当該ガイドラインへの準拠をご確認ください。
5	実施要領 6 企画提案書作成要領	審査をする方々の人数や所属、職位についてご教示いただけますでしょうか。	公正な審査を行うため、審査結果公表前の選定委員の公表は差し控えます。

No	実施要領・仕様書の該当箇所	質問事項	回答
6	実施要領 8 審査	プレゼンテーション当日は、提案者の一部もしくは全員のオンライン参加は認められますでしょうか。 また、モニターやスピーカーなどは貴市にございますでしょうか。	プレゼンテーションは対面で実施し、オンライン参加は不可とします。 HDMI 接続ができるモニター（スピーカー内蔵）が使用出来ますので、ラップトップPC等との接続が可能です。
7	実施要領 8 審査	価格点の算出方法について、「配点×（全提案中の最低見積価格÷当該提案者の見積価格）」のような具体的な算出式があればご教示いただけますでしょうか。	具体的な算出方法については差し控えますが、提案者間の相対的な順位や偏差ではなく、当市予算額を基準とした評価といたします。
8	仕様書 5.業務内容	LINE 公式アカウントで利用可能な「チャット」機能については、本システムの一部機能で代替可能ですが、問題ないでしょうか。	公式アカウントから利用できるチャット機能と互換可能な機能を有するものであれば問題ありません。
9	仕様書 5.業務内容	サービスの停止に際しては、事前にご連絡の上で通常業務に差し支えることのないよう、深夜帯に実施しておりますが問題ないでしょうか。	7日前までに本市へ協議し、承諾を得た場合問題ありません。
10	仕様書 5.業務内容	「ログイン ID 数は 60 以上を保有できること」とございますが、御見積は当該アカウント数の利用を前提とした作成でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	仕様書 5.業務内容	「新しい地方経済・生活環境創生交付金（デジタル実装型TYPE1）の交付事業」と記載されていますが、申請されたKPI（アウトプット指標やアウトカム指標）についてご教示いただけますでしょうか。	【アウトプット指標（活動指標）】 ①LINE 公式アカウントお友だち登録者数（人） ②LINE 公式アカウント情報発信件数（件） 【アウトカム指標（成果指標）】 ①LINE による情報発信の満足度（ポイント） なお、アウトカム指標については、公式LINE上での満足度アンケートの実施を想定しています。

No	実施要領・仕様書の該当箇所	質問事項	回答
12	仕様書 6. 機能要件	開封状況の総計（開封数やクリック数の取得）は、LINE のお友だち側が特別な操作（例：「全て見る」ボタンをタップしていただく等）をせずに、実施できることが必要という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
13	仕様書 6. 機能要件	「通常のリッチメニューから緊急用リッチメニューへ迅速に切り替えること」とございますが、システム内の機能を使うことによって自動で切替できることを想定されている認識でよいでしょうか。	手動であっても構いません。管理者によって随時かつ迅速に切替が可能であることを求めています。
14	仕様書 6. 機能要件	疎通確認にあたり、以下ご教示いただけますでしょうか。 ① 実際に本システムとの連携を想定されているメールシステム名は、「TsuNaGo/つなごう」と「SpeeCAN RAIDEN」のどちらでしょうか。 念のため、メールシステム名や公開されている登録ページの URL をご教示いただけますでしょうか。 ②送信されるメールの形式はテキスト形式のみの配信でしょうか？（HTML 形式の配信はございませんでしょうか？） ③音声や画像ファイルを添付する運用はございますでしょうか？ ④SPF レコードは設定されておりますでしょうか？ ⑤一通のメールに複数アドレスを登録して配信するという処理は行っておりますでしょうか？	①両システムでの運用を想定しています。 「SpeeCAN RAIDEN」によるメール配信サービスに関する本市ホームページは「 https://www.city.warabi.saitama.jp/anzen/saigai/1007066.html 」です。 なお、「Tsunago」については、業者選定後にメール発信のための改修を行いますが、市民向けのメールサービスではなく、LINE 配信を目的としたメール発信となります。 ②、③テキストファイルのみの運用です。 ④設定済みです。 ⑤登録アドレス 1 件ずつの送信です。（「Tsunago」については、BCC での一斉送信も可。）
15	仕様書 6. 機能要件	メールシステムと LINE の連携に際し、メール件名の配信も必須という認識でよいでしょうか。	件名、本文テキストを転送できることが望ましいと考えます。
16	仕様書 6. 機能要件	メール連携にあたっては、業務負担の削減等を目的としていることから、メール本文の内容を逐一変更することはできないものの、LINE のメッセージには適さない「特定のテキスト（メール本文に記載されるフッター等）」以降を削除することは可能ですが、差し支えないでしょうか。	差し支えありません。

No	実施要領・仕様書の該当箇所	質問事項	回答
17	仕様書 6. 機能要件	アンケート回答結果は管理画面からいつでも確認できるため、貴市にて集計していただく運用で差し支えないでしょうか。	アンケートの回答内容はCSV等の形式で一括ダウンロードが可能であり、併せて簡易な統計処理ができることをもって〇とします。当該機能を有しない場合は、「システム機能要件一覧」は一部対応ないし非適合とし、提案書記載要領「10 未対応事項」に代替案を記載してください。
18	仕様書 6. 機能要件	セキュリティの観点から運用開始後に貴市のアカウントにログインして行うような分析はできかねますが、管理画面から、友達数やメッセージの統計を常時確認することが可能です。他自治体の事例や運用に関するお問い合わせ含め、サポート窓口等でご対応しておりますが、差し支えないでしょうか。	差し支えありません。